

# 記載要領

様式第7（第5条の2関係）

製造所  
**1** 危険物貯蔵所仮使用承認申請書  
 取扱所

<b>2</b> 年 月 日		
<b>3</b> 殿		
<b>4</b> 申請者		
住所 _____（電話 _____）		
氏名 _____ (印)		
設置場所	<b>5</b>	
製造所等の別	<b>6</b>	貯蔵所又は取扱所の区分
変更許可申請年月日	<b>8</b> 年 月 日	
変更の許可年月日及び許可番号	<b>9</b> 年 月 日 第 _____ 号	
仮使用の承認を申請する部分	<b>10</b> 別添図面のとおりに	
受付欄	経過欄	手数料欄
	承認年月日  承認番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 変更の許可前にこの申請を行おうとする場合にあっては変更許可申請年月日の欄に、変更の許可後にこれを行おうとする場合にあっては変更の許可年月日及び許可番号の欄にそれぞれ記入し、いずれか記入しない欄には斜線を入れること。
- 4 印の欄は、記入しないこと。

## 記載要領

〔危険物製造所等仮使用承認申請書記入要領〕

1. 申請に係る施設区分以外を二重線で抹消する。
2. 申請日（申請書提出日）を記入する。
3. あて先は、「東京消防庁 消防総監」と記入する。島しょ地区の場合は「東京都知事」と記入する。
4. 「申請者」欄は、原則として当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。  
申請者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入し、社印及び代表者印を押印する。申請手続きを代理人を定めて申請する場合は、委任状を添付する（設置又は変更許可申請時に仮使用承認申請も委任している場合は添付を要しない。）とともに、申請書の「申請者」欄は連名とする。
5. 「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する。
6. 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
7. 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。製造所の場合は斜線により抹消する。  
なお、国際輸送用移動タンク貯蔵所にあつては、「国際輸送用」である旨記入する。  
以上の3～8は、当該申請に係る変更許可申請書と記入内容は同一となる。
8. 「変更許可申請年月日」欄は、変更許可を受ける前にこの申請を行う場合（変更許可申請時と同時に行う場合等）は、当該変更許可申請年月日を記入し、「変更の許可年月日及び許可番号」欄は斜線を入れる。
9. 「変更の許可年月日及び許可番号」欄は、変更許可を受けた後にこの申請を行う場合は、変更許可年月日・番号を記入し、「変更許可申請年月日」欄は斜線を入れる。
10. 「仮使用の承認を申請する部分」欄は、「別添図面のとおり」と記入し、図面を添付する。